

整形・災害外科 第 65 巻

2022 年

総 目 次

〔特 集〕

(No. 1) オンライン診療への取り組みと 今後の展望

(企画：三木健司)

一般病院整形外科・リウマチ科のオンライン診療への取り組み……………	三 木 健 司	7
コロナ禍のアメリカ留学とオンライン診療……………	浦 川 ひ かり	17
運動器慢性疼痛に対するオンラインリハビリテーション……………	林 和 寛 ほか	23
日本におけるオンライン診療の展開……………	岸 本 泰 士 郎 ほか	33
精神科領域におけるオンライン診療への取り組み……………	木 下 翔 太 郎 ほか	41
プライマリ・ケアにおけるオンライン診療の考え方……………	吉 田 伸	49
整形外科診療所でのオンライン診療への取り組み……………	塩 見 俊 行	57

(No. 2) 脊柱変形矯正の進歩

(企画：高橋 淳)

思春期特発性側弯症手術の固定範囲選択手法—各 Lenke 分類の type ごとの LIV と UIV の選択法……………	大 場 悠 己 ほか	111
思春期特発性側弯症の手術法—アウトリガー法を用いた胸椎後弯形成……………	関 庄 二 ほか	119
思春期特発性側弯症に対する Coplanar 法……………	森 平 泰 ほか	127
早期発症側弯症手術の進歩—fusionless surgery について……………	渡 辺 航 太	135
重症心身障碍児の側弯症に対する手術治療……………	中 村 直 行	143
成人脊柱変形に対する術中 CT ナビゲーションを用いた側方経路腰椎椎体間固定術……………	大 場 哲 郎 ほか	153
成人脊柱変形に対する矯正固定術の適応と		

合併症対策……………	吉 田 剛 ほか	157
頸椎変形の矯正固定……………	宮 本 裕 史	165
ナビゲーション支援下椎弓根スクリュー刺入……………	上 原 将 志 ほか	173
カスタムメイド脊柱変形矯正用インプラント……………	須 藤 英 毅	179

(No. 3) 軟部肉腫の治療 update

(企画：川島寛之)

軟部肉腫の治療総論……………	今 西 淳 悟 ほか	219
軟部肉腫に対する補助化学療法……………	鈴 木 賀 代 ほか	231
軟部肉腫に対するセカンドライン化学療法……………	遠 藤 誠 ほか	239
軟部肉腫のゲノム医療とバイオマーカーに基づいた新規治療戦略……………	中 田 英 二 ほか	247
軟部肉腫に対する粒子線治療……………	出 水 祐 介	263
境界悪性（中間群）の軟部腫瘍に対する治療戦略……………	山 岸 哲 郎 ほか	271
高齢者軟部肉腫に対する治療戦略……………	有 泉 高 志	279
後腹膜発生軟部肉腫に対する治療戦略……………	生 田 国 大 ほか	289
浸潤性軟部肉腫の治療戦略……………	岩 田 慎 太 郎	295
進行期軟部肉腫に対する緩和医療……………	原 仁 美	303
マウスモデルを用いた軟部肉腫に対する新規治療薬開発……………	五十嵐健太郎ほか	311

(No. 4) 肘関節鏡視下手術のテクニック

(企画：高原政利)

肘関節鏡視下手術の基本テクニック……………	宇 野 智 洋 ほか	355
スポーツ選手に対する肘関節鏡視下手術……………	横 山 賢 二 ほか	365
上腕骨外側上顆炎に対する鏡視下手術……………	鈴 木 拓 ほか	373

上腕骨内側上顆炎に対する鏡視下手術	織田 崇ほか	379
肘後方障害に対する肘関節クリーニング手術	山 崎 哲 也	385
肘離断性骨軟骨炎に対する鏡視下骨軟骨移植術	三 幡 輝 久	397
肘離断性骨軟骨炎に対する病巣郭清術	高 橋 憲 正	403
重度拘縮肘に対する関節鏡視下手術	轉法輪 光ほか	413
変形性肘関節症に対するナビゲーションシステムを用いた肘関節鏡視下手術	塩出 亮哉ほか	421
鉤状突起骨折に対する鏡視下整復固定術（関節鏡補助手術）	原田 幹生ほか	431
橈骨頭骨折に対する鏡視下整復固定術	根本 高幸ほか	437
小児上腕骨外側顆骨折に対する関節鏡補助下手術	大浦圭一郎ほか	443

(No. 5 臨時増刊号) 末梢神経

— Current Concept in 2022

(編集：大村威夫)

I. 末梢神経再生の基礎

神経細胞体における intrinsic growth	大 村 威 夫	473
末梢神経再生における extrinsic growth とハイブリッド型人工神経の開発	上村 卓也ほか	479
神経筋接合部の基礎	栗 本 秀	485

II. 末梢神経疾患の診断

身体所見のとり方	澤 田 智 一	491
電気生理学的検査	国 分 則 人	499
画像診断—エコー	中 島 祐 子	509
絞扼性ニューロパチーに似た脳神経内科疾患	安藤 哲朗ほか	521
脊椎疾患との鑑別	園 生 雅 弘	531

III. 手術方法

神経末端縫合	神 田 俊 浩	541
神経誘導術	岡本 秀貴ほか	549
神経移植術	山 本 美 知 郎	557

IV. 腕神経叢損傷

外傷性腕神経叢損傷の診断・治療戦略	星川 慎弥ほか	563
神経移植術・神経移行術	西 浦 康 正	571
Double free muscle transfer		

坂本 相哲ほか	581
---------	-----

V. 前・後骨間神経麻痺

前骨間神経麻痺・後骨間神経麻痺の病態	岩月 克之ほか	591
特発性前骨間神経麻痺と後骨間神経麻痺—疫学，臨床的特徴と治療法の選択	越 智 健 介	595
特発性前・後骨間神経麻痺に対する手術療法	田尻 康人ほか	605

VI. 手根管症候群

手根管症候群の疫学・診断	原 友 紀	611
手根管症候群の保存療法	宇佐美 聡ほか	619
手根管症候群重症例に対する手術決定	鈴木 重哉ほか	627
重度の手根管症候群に対する母指対立再建術—走路変更した短母指伸筋腱への長掌筋腱移行	木 森 研 治	635

VII. 肘部管症候群, Guyon 管症候群

肘部管症候群の疫学・診断	林 正徳ほか	643
肘部管症候群の手術療法—尺骨神経皮下前方移動術，単純除圧術（肘部管開放術）	内山 茂晴ほか	649
重度肘部管症候群に対する腱移行術	森 澤 妥	657
Guyon 管症候群	小 平 聡	665

VIII. 胸郭出口症候群

胸郭出口症候群の診断	北 村 歳 男	671
胸郭出口症候群—鏡視下を含めた手術療法の適応，実際	高橋 啓ほか	679

IX. 下肢の末梢神経障害

梨状筋症候群—診断のポイント，保存療法・手術療法	三 木 健 司	691
足根管症候群の診断と治療	吉田 綾ほか	699

X. 最近の話題

末梢神経外科領域におけるロボット手術の現状と今後の展望	市原 理司ほか	707
神経障害性疼痛のメカニズムと治療における最近のトピックス	谷口 彩乃ほか	715
Neuroplasticity の歴史と概要	平 田 仁	725

(No. 6) 整形外科医による 整形外科医のための漢方入門 (企画：山川聖史)

現代医学における漢方の活用—基礎編	山 川 聖 史	739
-------------------	---------	-----

現代医学における漢方の活用—実践編

……………	富澤英明	747
よくみる整形外科疾患に対する漢方薬の補助的役割……………	宮西圭太	755
漢方初心者でも漢方薬が出せる判別法—直漢法®とエメラルド式革新的漢方薬選択法……………	益子竜弥	763
手の外科医が勧める漢方治療……………	櫛田学	775
脊椎外科医が勧める漢方治療……………	穴吹弘毅	781
症例からみた整形外科で有効な漢方処方—よく診る疾患を中心に……………	福島裕造	785
整形外科領域の漢方のエビデンス……………	岸田友紀	795
わかりやすい中医学的漢方治療……………	東儀洋	801
整形外科医が漢方専門医になった私のキャリアパス—人生は決断の連続である……………	八代忍	809

(No. 7) 整形外科におけるダイバーシティ

(企画：山内かづ代)

整形外科とダイバーシティ—学会としての取り組み……………	新関祐美ほか	857
ダイバーシティを生かした地域に貢献する整形外科医の育成……………	阿部幸喜	863
整形外科医のキャリア形成とジェンダーバイアス……………	桑沢綾乃	869
ダイバーシティ時代の医師育成のあり方と質保証……………	高橋誠	879
整形外科への興味を抱かせる臨床研修医、医学生へのアプローチ……………	桑島海人ほか	889
脊椎脊髄病医のダイバーシティとキャリア形成……………	鉄永倫子ほか	893
スポーツ整形外科医のダイバーシティとキャリア形成……………	半谷美夏	901
骨軟部腫瘍医のダイバーシティとキャリア形成……………	佐々木裕美ほか	909
研究者としての整形外科医のキャリア形成……………	関口美穂	915
救急医療と整形外科の融合とダイバーシティ……………	入江弘基	923

(No. 8) 足関節周囲外傷の治療

(企画：寺本篤史)

新鮮外側靱帯損傷の治療—超音波による受傷度評価を中心に……………	服部惣一	971
解剖学的知見に基づいた新鮮三角靱帯損傷の診断から治療……………	添田沙織ほか	979
新鮮遠位脛腓靱帯損傷の治療—鏡視下評価法を中心に……………	伊東勝也	987
足関節果部骨折の評価と治療選択……………	伊勢福修司	995
足関節果部骨折手術におけるインプラント選択……………	松井健太郎	1005
足関節後果骨折に対する関節鏡視下手術……………	滝正徳	1013
ピロン骨折における軟部組織合併症を回避するためのコツ……………	野坂光司ほか	1023
新鮮距骨骨軟骨損傷の治療……………	中佐智幸ほか	1031
腓骨筋腱脱臼の治療トピックス……………	西村明展ほか	1037
足関節周囲外傷の術後リハビリテーション……………	小林匠	1043

(No. 9) 上位頸椎疾患・外傷の病態と治療

(企画：石井賢)

上位頸椎損傷の治療戦略……………	加藤裕幸ほか	1097
頸椎歯突起骨折の治療—特に高齢者に注目して……………	北村和也ほか	1107
頭蓋頸椎移行部・上位頸椎不安定症の最近の動向……………	根尾昌志ほか	1115
軸椎歯突起後方偽腫瘍のリスクファクターと治療……………	飯塚陽一ほか	1125
頭蓋底陥入症の病態と治療……………	高畑雅彦ほか	1133
上位頸椎高位の後縦靱帯骨化症の特徴と治療……………	吉井俊貴ほか	1141
頭蓋頸椎移行部不安定症の疫学・分類・治療……………	山崎正志ほか	1149
環軸関節回旋位固定の病態と治療……………	磯貝宜広ほか	1159
先天性筋性斜頸の診断と治療—思春期・成人期まで遺残した例を含めて……………	船尾陽生ほか	1165
頸椎の脊髄腫瘍に対する治療……………	名越慈人ほか	1171

(No. 10) 骨端症の現状と実際

(企画：和田晃房)

骨端症総論……………	星 野 裕 信	1217
成長期のスポーツ障害と骨端症 ……………	鳥 居 俊	1223
骨端症の診断における超音波診断—本当に 超音波診断は有用なのか？ その現在と 未来……………	藤 原 憲 太	1229
スポーツ障害による骨端症に対する体外衝 撃波療法—離断性骨軟骨炎を含む ……………	高橋 謙二ほか	1241
Scheuermann 病の病態・診断と治療 ……………	竹 下 克 志	1249
骨盤骨端症と裂離骨折……………	柿 崎 潤	1253
Panner 病の病因・診断と治療 ……………	関 敦 仁	1259
Kienböck 病の診断と治療 ……	坪 川 直 人	1265
Perthes 病の画像診断 ……	中村 幸之ほか	1275
Perthes 病の病態・基礎研究と新規治療戦略 ……………	山 口 亮 介	1281
Perthes 病に対する保存治療 ……………	岡 佳 伸	1285
Perthes 病に対する手術治療—大腿骨内反回 転骨切り術……………	大庭 真俊ほか	1293
Perthes 病に対する手術治療—骨盤骨切り術 ……………	金 子 浩 史	1301
Blount 病における骨端成長軟骨発育抑制術 ……………	田 村 太 資	1307
Blount 病に対する創外固定器を用いた変形 矯正術……………	片 岡 浩 之	1313
Osgood-Schlatter 病の病態・診断と治療 ……………	坂 田 亮 介	1321
足部の骨端症の病態・診断と治療 ……………	米田 梓ほか	1327

(No. 11) 整形外科領域のベンチャー・
スタートアップ

(企画：藤田浩二)

医療・健康領域のスタートアップと呼ばれ るプロジェクトに必要なこと—イノベー ションとそのプロセスとしての biodesign ……………	佐 伯 将 臣	1369
研究成果を社会実装する際の課題とその対 策—産学官連携とスタートアップ支援 ……………	野口 裕史ほか	1377

変形性膝関節症に対する低侵襲インプラン

トの開発……………	松 崎 時 夫	1387
「AI による胸部 X 線写真からの骨密度計測 機器」の実用化に向けて…	佐藤 洋一ほか	1393
汗中乳酸測定ウェアラブルデバイスの開発 ……………	中 島 大 輔	1399
車椅子ユーザーに立って移動する選択肢を —起立型車椅子「Qolo」の開発 ……………	清水 如代ほか	1407
医師間コミュニケーションシステムの構築 ……………	大 谷 隼 一	1413
精密骨加工装置の開発と臨床応用 ……………	内尾 祐司ほか	1419
非営利組織のスタートアップ—スポーツ医 学検定の設立・運営……………	大関 信武ほか	1429

(No. 12) 女性アスリートのサポートを考える

(企画：能瀬さやか)

指導者の立場から—女性アスリートを指導 する際の留意点……………	山 内 武	1489
整形外科医の立場から—女性アスリートの 身体的特徴とスポーツ外傷予防 ……………	武富 修治ほか	1495
産婦人科医の立場から—女性アスリートに おける月経対策の現状……………	中村 寛江ほか	1503
内科医の立場から—内科疾患における性差 ……………	蒲 原 一 之	1513
小児科医の立場から—成長期女性アスリー トの医学的問題点……………	師田 悠ほか	1521
リハビリテーション科医の立場から—女性 パラアスリートのサポートにおける留意 点……………	上 出 杏 里	1529
精神科医の立場から—女性アスリートに対 するメンタルサポートとケア ……………	山 口 達 也	1539
公認スポーツ栄養士の立場から—女性アス リートへの栄養指導：留意点と栄養改善 に向けて……………	石井 美子ほか	1547
運動生理学者の立場から—女性アスリート のコンディション評価と対策 ……………	中村 真理子	1555
アスレティックトレーナーの立場から —女性アスリートに多い問題とケア ……………	寒 川 美 奈	1561
理学療法士の立場から—妊娠中・産後の問 題とその対策……………	田舎中真由美	1567

スポーツファーマシストの立場から—女性 ホルモン製剤使用中の女性アスリートの 注意点：VTEを中心に … 上 東 悦 子	1575
--	------

**(No. 13) 寛骨臼骨切り術の合併症低減と
早期回復を目指して**
(企画：名越 智)

Periacetabular osteotomy の歴史と変遷 …………… 原 俊 彦	1609
寛骨臼移動術における早期回復と合併症予防 …………… 本村 悟朗ほか	1617
東大式 RAO の変遷と早期回復, 合併症予防 …………… 田中 健之ほか	1625
大転子切離寛骨臼回転骨切り術後の早期回 復と合併症予防…………… 天神 彩乃ほか	1631
寛骨臼回転骨切り術後の早期回復と合併症 への対処…………… 庄司 剛士ほか	1637
偏心性寛骨臼回転骨切り術の手術手技と pitfall …………… 坪 井 真 幸	1647
Curved periacetabular osteotomy 後の早期 回復と合併症低減の工夫… 木 下 浩 一	1655
Spherical periacetabular osteotomy におけ る早期筋力回復と合併症低減の試み …………… 兼氏 歩ほか	1663
コンピュータ支援技術の応用による寛骨臼 回転骨切り術の低侵襲化… 池 裕之ほか	1673

〔Personal View〕

スイートピーと osteolathyrism …………… 西 田 圭 一 郎	1
ボイジャーが教えてくれること …………… 折 田 純 久	105
Orthoplastic Surgery …………… 長谷川 健二郎	213
論文の評価とは？ 数字がすべてか …………… 相 澤 俊 峰	345
デジタルトランスフォーメーションと地域 医療…………… 宮 腰 尚 久	733
丁寧に行うこと…………… 長 島 正 樹	849
「エビデンス」という言葉のもつ危うさ …………… 岩 渕 真 澄	963
整形外科における医療安全… 内 山 勝 文	1089
目標とする医師像を実現する努力を …………… 井 上 玄	1209
わが師の恩…………… 金 治 有 彦	1361
医師の働き方改革…………… 内 山 善 康	1483
「教える」ということ …………… 播 広 谷 勝 三	1601

〔新しい医療技術〕

新規ヒアルロン酸関節内注射製剤の有効性 と安全性…………… 西 田 佳 弘	63
核酸アプタマーを用いた軟骨無形成症治療 薬の開発…………… 木村 武司ほか	185
免疫の個人差を司る遺伝子多型の機能カタ ログ…………… 太 田 峰 人	321
狭窄性屈筋腱腱鞘炎に対するストレッチン グ…………… 上 原 浩 介	451
非骨傷性頸髄損傷に対する早期手術と待機 手術のランダム化試験 (OSCIS 試験) …………… 筑 田 博 隆	819
CT データから作成する 3D プリントコ ルの開発…………… 久保田健介ほか	931
力が骨を強くする仕組み—配向性を指標と した新しい骨医療…………… 松垣あいらほか	1055
外視鏡 (exoscope) を使用したマイクロ サージャリー…………… 建部 将広ほか	1179
ステロイド関連大腿骨頭壊死症の発生に関 わる遺伝子…………… 末次 弘征ほか	1335
3D バックスキャナーを用いたモアレ画像撮 影機器による側弯症検診の有効性の検討 …………… 渡辺 航太ほか	1439
医療領域における透明ディスプレイの可能 性と期待…………… 奥 山 健 太 郎	1585
経仙骨的脊柱管形成術…………… 富田 卓ほか	1681

〔論 究〕

MRI を用いた腰仙椎椎体前方血管の走行解析 —安全な椎弓根スクリュー固定のために …………… 若杉 正嗣ほか	1185
尺骨非定型骨折の経験と文献的考察 …………… 白 山 輝 樹 ほか	1687

〔臨 床〕

セメントビーズ作製器を用いたセメント ビーズの使用経験と今後の発展性 …………… 西野 衆文ほか	69
整形外科手術における術中 X 線透視時間 …………… 小 久 保 吉 恭	77
変形性膝関節症に対する足関節捻挫用バル ト型サポーター付き足底挿板の欠点につ いて…………… 戸 田 佳 孝 ほか	81
大腿骨近位部骨折における受傷前のロコモ ティブシンドローム評価と年齢層による	

違い……………	田中 暢一ほか	191
大腿骨頸部骨折における骨癒合不全例の診断時期……………	越智 龍弥ほか	197
人工膝関節全置換術に対する関節周囲多剤カクテル注射と大腿神経ブロックの併用効果についての検討……………	下山 浩平ほか	327
電動アシスト付きエルゴメータを用いた運動時間と指床間距離の変化との関連性について—変形性膝関節症患者と健康者との比較……………	戸田 佳孝ほか	457
脊椎変性疾患手術患者の術後1年における新規椎体骨折の術前危険因子について—脊椎矢状面アライメントに着目して……………	葛和 剛ほか	825
維持透析患者における脊椎硬膜外膿瘍の特徴……………	前田 琢磨ほか	829
変形性膝関節症患者の1日平均歩数に与えるジクロフェナク結合ヒアルロン酸関節内注射とヒアルロン酸関節内注射の効果比較……………	戸田 佳孝ほか	837
0.75% ロピバカインを用いた超音波ガイド下大腿神経ブロックと0.25% ブピバカインを用いた腰部脊髄くも膜下麻酔を併用して行った大腿骨転子部骨折の手術……………	田中優砂光ほか	937
人工膝関節全置換術後血栓症予防に対するエノキサパリンとエドキサパンの比較……………	佐藤 敦ほか	945
大腿骨転子部骨折術後の遅発性骨頭圧潰……………	越智 龍弥ほか	1063
大腿骨近位部骨折におけるHb値の変化—輸血と抗血栓薬との関連……………	若杉 正嗣ほか	1069
テリパラチド週2回製剤の12カ月の治療成績……………	新美 塁ほか	1191
不安定型大腿骨転子部骨折、後外側骨片の固定法—OLSA®を使用すると後外側骨片の変位量は減るのか?……………	宇佐美琢也ほか	1341
野球肩の関節鏡所見と術後成績……………	岡村 健司ほか	1449
大腿骨近位部骨折症例における入院時尿路感染症の割合—手術待機を要するか……………	若杉 正嗣ほか	1459
高位脛骨骨切り術と脛骨顆外反骨切り術の臨床成績比較……………	樋口 隆志ほか	1695
手指基節骨骨折に対するKirschner 鋼線刺		

入位置が術後可動域制限に及ぼす影響……………	岩田 英敏ほか	1701
------------------------	---------	------

〔手 術〕

人工膝関節単顆置換術(UKA)をより正確に行うために—ナビゲーションを使用したUKA……………	下崎 真吾ほか	463
転位の強い、あるいは肩甲帯不安定性を伴う肩甲骨骨折の手術成績……………	植木 慎一ほか	1197

〔研 究〕

背屈転位型橈骨遠位端関節内骨折に対する掌側プレート固定時の遠位スクリュー本数と矯正損失との関係……………	安岡 寛理ほか	1203
--	---------	------

〔経 験〕

術前に手根骨亜脱臼を伴うSmith骨折に対する鋼線による橈骨手根骨間一時的関節固定の併用……………	酒井 健ほか	87
簡便性・正確性・固定性に優れた新しい尺骨短縮骨切りシステムを用いた尺骨短縮術—APTUS® 尺骨骨切りプレート……………	川崎 恵吉ほか	331
中高年者の鷲足部痛に対するハイドロリリースの治療経験—単回施行の効果……………	小 関 和 彦	1347
橈骨遠位端骨折に伴った尺骨遠位端骨折に対する治療経験……………	土屋 淳之ほか	1463
地域病院における橈骨遠位端脆弱性骨折治療の現状……………	川瀬 大央ほか	1591
Cam type FAIに対するperipheral compartment first techniqueを用いた股関節鏡視下手術の経験……………	田中 秀達ほか	1707
変形性膝関節症に対するジクロフェナク結合ヒアルロン酸ナトリウム関節内注射に局所麻酔薬を混合した場合の効果……………	戸田 佳孝ほか	1713

〔症 例〕

病的骨折を繰り返して治療に難渋したWilson病の1例……………	柘植新太郎ほか	93
遠位上腕二頭筋腱断裂に対してcortical buttonを用いたtwo-incision法で再建した1例……………	田口 恭平ほか	97
頸椎症性脊髄症の急性増悪と鑑別を要した、免疫チェックポイント阻害薬による脱髓		

— 総 目 次 —

性ポリニューロパチーの1例 …………… 西能 渉一ほか	201
アスリートに対して1.9 mm 径小関節鏡を 用いた三角骨切除術の経験 …………… 森 勇太ほか	207
両側距骨離断性骨軟骨炎に対し肋骨肋軟骨 移植を行った1例…………… 芹ヶ野健司ほか	337
多発脊椎圧迫骨折をきたした妊娠・授乳後 骨粗鬆症の1例…………… 石橋 光ほか	843
後外側骨片を有する大腿骨転子部骨折に対 して後外側骨片固定用クリップを使用し た3例…………… 札川 夢ほか	951
第5腰椎高度すべり症に対するPLIF 一骨移植を工夫した1例… 竹内 裕ほか	957
受傷後1カ月以上経過したハムストリング 総腱完全断裂に対し観血的治療を施行し た1例…………… 勝又 顕ほか	1075
総腓骨神経麻痺による下垂足に対し後脛骨 筋腱前方移行術 (Watkins-Barr 法) を 行った1例…………… 石橋 光ほか	1081
高齢者のmangled footの1例 …………… 清水 太一ほか	1351
下前腸骨棘裂離骨折後偽関節によるsubspine impingementの1例 …… 中橋 尚也ほか	1355
手指用mini plateが有効であった内果粉碎 を有する脛腓骨遠位端骨折の1例 …………… 高須 厚ほか	1469
非骨化性線維腫による大腿骨病的骨折に対 して骨接合術のみで治癒した2症例 …………… 山本麻衣花ほか	1475
作曲家に生じた手関節zone IVにおける浅 指屈筋腱単独損傷の1例… 水野 一秀ほか	1595

〔書 評〕

脊椎脊髓病学 第3版 …… 今 釜 史 郎	1340
-----------------------	------

〔机上の想いのままに〕

机上の想いのままに (44~55) …… 西 野 仁 樹	
44. 失敗を語れ……………	67
45. 診療の帰り路で……………	190
46. 緑は暴力であると同時に恵みである……………	325
47. 高齢化とRA治療……………	456
48. 近世末期の市井学者の獨創性……………	824
49. 検査=不安である……………	936
50. 儒学, 道教と仏教についての雑考……………	1062
51. 住む世界が違う中で……………	1183

52. 自画像の変遷……………	1339
53. 野口雨情の童謡の異様……………	1447
54. 三つ子の魂古希まで……………	1589
55. 言葉は生き物である……………	1686

〔スポーツ医学 つれづれ草〕

スポーツ医学 つれづれ草 (25~36) …………… 武 藤 芳 照	
25. よろづのことは……………	61
26. 変化の理を知らねばなり……………	184
27. 乾き砂子の用意やは……………	320
28. 水を汲み入ること……………	450
29. 心をいたましむるは……………	818
30. 善にほこらず……………	929
31. 二つの矢を持つことなかれ……………	1053
32. 人を分かず……………	1178
33. 己を知るを……………	1333
34. 勝たんと打つべからず……………	1437
35. ただありのままに……………	1583
36. ととのほりたるは, あしき……………	1679

〔整形外科手術 名人の know-how〕

筋腱完全温存および関節包靱帯完全修復 ALS THA …… 赤 石 孝 一	2
胸壁軟部肉腫に対する広範切除と胸壁再建 法…………… 江森 誠人ほか	106
びまん性特発性骨増殖症 (DISH) に伴う脊 椎骨折に対する椎体終板貫通スクリュー を用いた後方固定—Single or double endplates penetrating screw (SEPS/DEPS) 法 …… 竹内 拓海ほか	214
外反母趾に対する最小侵襲手術—MICA 法 について…………… 倉 茂 聡 徳	346
首下がり症に対する頸椎前後合併矯正手術 …………… 工 藤 理 史	734
先天性橈尺骨癒合症に対する手術 …………… 高 木 岳 彦	850
粉碎骨折に対する内固定術のコツ—肘頭骨 折を中心に…………… 高橋 信行ほか	964
母指CM関節症に対する鏡視下部分切除を 併用したsuture button suspensionplasty …………… 坂 野 裕 昭	1090
側臥位前後同時進行脊椎固定術 (SPAPS 法) …………… 生 熊 久 敬 ほか	1210
骨盤輪骨折に対する新しい創外固定法 …………… 普 久 原 朝 海	1362

下肢一時的創外固定……………	前川尚宜	1484
髄膜腫の診断と手術手技……………	名越慈人	1602

岡本春平，越智龍弥，赤塚吉紘 ……	352
-------------------	-----

〔その他〕

第 26 回「整形・災害外科 優秀論文賞」のお知らせ